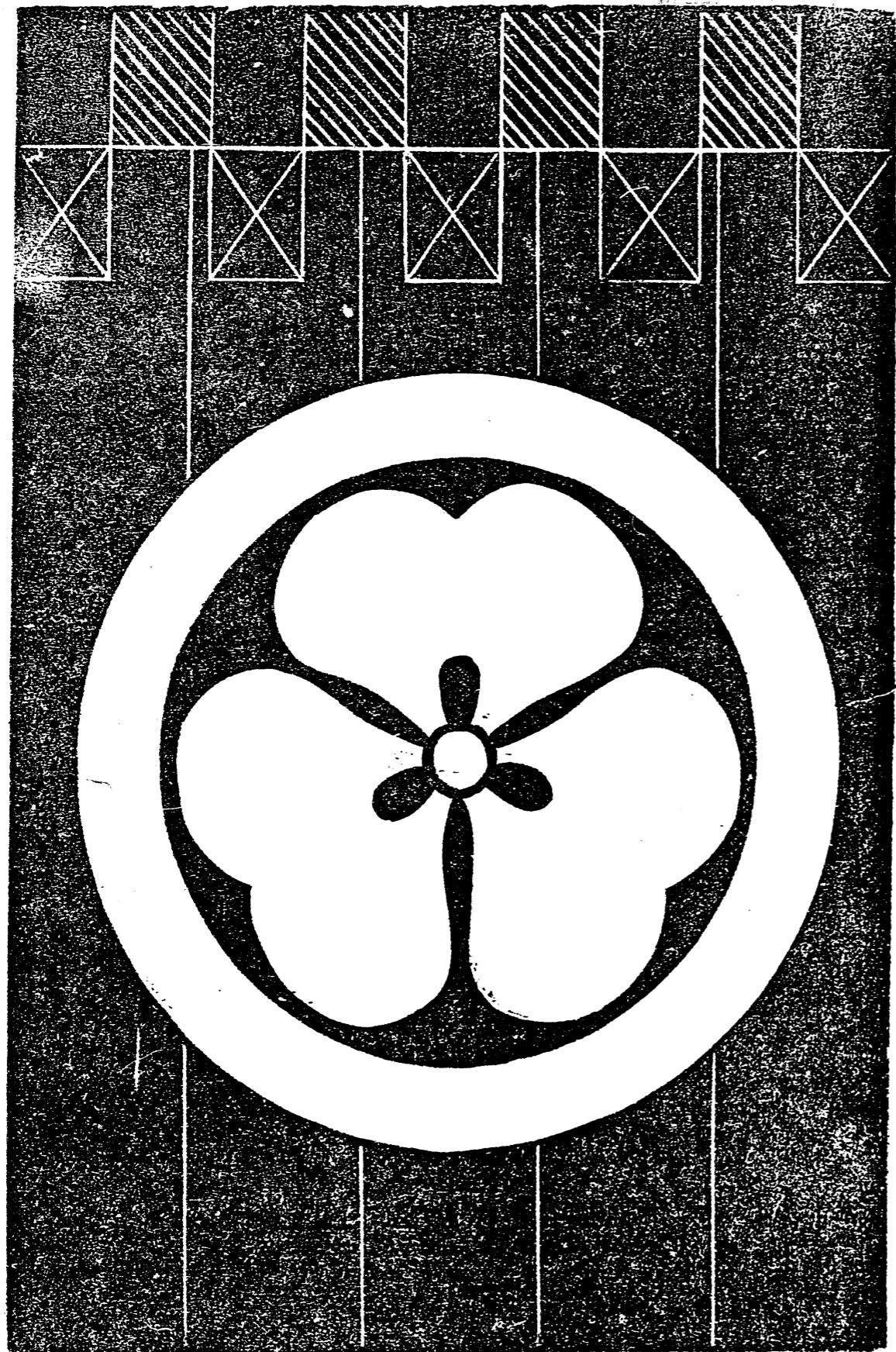


近世 22. 7-04-030



L 21802

鶴の臺の鐘淵ふ 惠謨の恩讐  
利根川の私中ふ 義人之内欲  
幕物屋の美酒ふ 舞臺の織者  
猿賀町の私酒ふ 順禮の面鏡  
白銀の花下ふ 僕僕の金者  
御上の御の前鏡ふ 織絣の織紋  
國本檜の前鏡ふ 織絣の里者  
糸引箇の部屋ふ 織絣の御紋  
木本檜の前鏡ふ 織絣の交差  
糸引の農家ふ 仁者の大紺  
糸引の別荘ふ 仁者の大紺  
糸引の庭中ふ 優艶の美紺



根本打商店の物  
月後一  
同下利根川の物  
下男太助 菊之助  
小糸翁の恩 菊之助  
稻嶋小治郎 松助  
日 小三郎 菊之助  
百恵清助 梶之助  
下男勇助 畠之助  
新原 東 喜助  
船頭丸も参考 齋人也  
在やむかから 人木次  
日名井助太 織田次  
大曾根吉出 有之助  
少佐素お義 藤家次





文政二十年八月廿九日



文政二十年八月廿九日



大幕

大切の農家の物

大切の太助 菊之助

大切の太助 松助

大切の太助 櫻助

大切の太助 蟹十郎

大切の太助 久助

大切の太助 紫之助

大切の太助 麻之助

大切の太助 関之助

大切の太助 金之助

大切の太助 木之助

大切の太助

大切の太助

大切の太助



大切  
縮刀力の極



